

奥の細道むすびの地「大垣」十六万市民投句

小中学生の部

令和八年四月度 入賞句一覧 投句数 三百八十五句



特選

名和 よちゑ 選

ギア上げて春一番の坂上る

加茂郡川辺町 村山 晴琉(中二)

春一番は立春を過ぎてから初めて吹く強い南風のことです。作者は、自転車のギアを一段上げて目の前にある坂道に挑戦しています。つらいと思うよりむしろ楽しんでいられるように見えます。何事に対しても困難に立ち向かう強い性格の持ち主とみてとれます。間もなく新学期です。大変意欲的な句になりました。

春の日に秘密計画笑い声

加茂郡川辺町 木下 さら(中二)

うらかな明るい日差しの下、女生徒が何人か何やら秘密の計画を立てているようです。女生徒と言うのは下五の「笑い声」がそのように感じさせます。一体どのような計画なのでしょう。春休みの計画、遊園地へ行く計画、旅行の計画でしょうか。あえて計画の内容を明かさず読み手に想像力を与えたことが、句の成功につながりました。

たんぽぽはコンクリートでもはえてくる

大垣市 かじ田 陽平(小四)

たんぽぽは春の到来を知らせてくれる大変生命力の強い草花です。コンクリートのわずかなすきまから、きゆうくつそうにあざやかな可愛い黄色の花をつけます。登下校の道端に見つけたのでしょいか。がんばって咲いているたんぽぽを見ると勇気もらいますよね。

秀逸

春風がやさしくあたままでてくる

大垣市 うすい ここな(小四)

お花見のべんとうほしがる小鳥たち

大垣市 中村 朱里(小五)

ひなまつりしまいでいっしよにしゃしんとる

大垣市 いち川 りこ(小二)

なの花はぼくのぼうしとおなじいろ

大垣市 まつおか さくや(小二)

はるのかぜボールあちこちふつとんだ

大垣市 山田 せいや(小二)

入選

小中学生の部

春風に吹かれた私おぼれてる

加茂郡川辺町

羽根 結葉（中二）

春風や君の笑顔に目をそらす

加茂郡川辺町

木下 仁瑚（中二）

恋心ゆれる気持ちや花吹雪

加茂郡川辺町

白村 優羽（中二）

また会おう約束をした卒業式

加茂郡川辺町

福園 恵菜（高一）

かろやかにゆれるさくらとスキップと

大垣市

久納 瑚悠（小三）

すみよしの桜のはなびらまいおちる

大垣市

中村 朱里（小五）

さくらはねきれいでみるとげんきでる

大垣市

清水 海晴（小五）

夜桜にほんのり香るしようゆだれ

大垣市

清水 結衣（中一）

桜のね花びら落ちて拾ったよ

大垣市

横田 美乃里（小四）

ふなくだりさくらがひらひらおちてくる

大垣市

白塚 千陽（小一）

選者吟

ふらふらや天辺に来て無重力

よちゑ

